

# 1 数値目標達成に向けた取組①

## ■再編方針に基づく取組による総延床面積の縮減見込み

対象施設	再編前	再編後(現時点)※1		数値目標 ※2	再編後(現地点)※と 数値目標との差	
	【A】 2015年 延床面積 (㎡)	【B】 2055年 延床面積 (㎡)	【C】 (B-A)/A 増減率	【D】 数値目標	再編後(現時 点)の延床面 積と数値目標 を達成した場 合の延床面積 の差(㎡)	【D】-【C】 数値目標と 再編後(現 時点)の増 減率の差
再編方針対 象施設 (※対象施 設:454施 設)	786,111.47	744,519.58	-5.29%	-13%	60,609.19	-7.71%

※1 現時点の方針案に基づく取組実施後

※2 40年間の総延床面積の縮減目標

# 1 数値目標達成に向けた取組②

## ■数値目標達成に向けたその他の方策

本方針(案)では個々の施設ごとの取組内容と概ねの実施時期を整理しているが、現段階で具体的な施設名を挙げ、取組内容や実施時期、数値を示すことができていない施設について、施設類型ごとに今後推進していくべき事項や施設全般を通じて検討すべき事項を以下に整理した。

現時点で整理された方針(案)に基づく取組の推進に加え、以下の方策を検討・実施していくことで、総延床面積の縮減目標である13%を達成を目指すものとする。

施設	数値目標達成に向けた方策
地域対応施設 子育て支援施設	○『建替』『改修』の機会を捉え、地域対応施設や子育て支援施設など、学校教育との連携により相乗効果を期待できる施設との複合化を推進する。児童生徒数の減少により、施設面積にゆとりが生じた場合についても同様に複合化を推進する。
学校	○学校適正規模を下回り一定の教育環境を維持できない場合は、隣接校との集約化(統合)など学校規模や教育環境の適正化を図る。
保育園	○保育需要の減少傾向や施設の老朽化の状況などを見据え、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、施設総量の縮減を検討する。
その他の施設	○老朽化が進行し、かつ利用が少ない、コストが高い施設については、優先的に機能再編(集約化、複合化など)と施設総量の縮減を進める。 ○事業の効率化、サービスの向上が見込まれる場合は、民間施設の活用や民間連携(PFI,譲渡など)を進めます。

## 2 その他の方策の組み合わせによる縮減の例①

その他の方策を実施した場合の1施設当たりの縮減面積を設定し、その組み合わせにより方策を実施した場合の縮減面積のシミュレーションを行った。

方策	1施設あたりの縮減面積
①地域対応施設の学校への複合化	約642m <sup>2</sup>
②子育て支援施設の学校への複合化	約123m <sup>2</sup>
③学校規模・配置の適正化	約6,405m <sup>2</sup>
④保育園の施設総量縮減	約1,026m <sup>2</sup>
⑤その他施設の機能再編, 総量縮減	約1,267m <sup>2</sup>

※それぞれの方策の対象とする施設について、延床面積の平均値を算出し、その値を「1施設あたりの縮減面積」として仮に設定。

※地域対応施設とは、コミュニティの中心である学校への複合化がふさわしい施設として、地域の利用が中心となる近隣センターや図書館などを想定する。

## 2 その他の方策の組み合わせによる縮減の例②

■シミュレーション結果 ※40年間の方策実施による縮減の例

方策	削減目標を達成							
	例1		例2		例3		例4	
	施設数	面積	施設数	面積	施設数	面積	施設数	面積
①地域対応施設の学校への複合化	53	34,026	20	12,840	20	12,840	10	6,420
②子育て支援施設の学校への複合化	40	4,920	35	4,305	35	4,305	35	4,305
③学校規模・配置の適正化	0	0	0	0	4	25,620	5	32,025
④保育園の総量縮減	0	0	0	0	6	6,156	7	7,182
⑤その他施設の機能再編, 総量縮減	0	0	10	12,670	10	12,670	10	12,670
合計	-	38,946	-	29,815	-	61,591	-	62,602

○再編後(現時点)の床面積と数値目標を達成した場合の延床面積の差(m<sup>2</sup>)

再編方針対象施設 60, 609.19 m<sup>2</sup>

# 3 市民説明会について

## 目的

公共施設の再編をシミュレーションゲームを通じて体感していただくことによって、公共施設の課題をより身近なものとして捉えていただく。

その上で、柏市の公共施設の中長期にわたる再編の方向性を示した個別施設再編方針(案)の概要についてご説明する。

## 日時・場所・人数

日時 1回目 10月6日(土) 13:00~15:45  
2回目 10月14日(日) 9:00~11:45

場所 パレット柏(オープンスペース)

人数 各回5チーム程度(20人~30人)

## プログラム

- 1 公共施設マネジメントの必要性と基本的な考え方
- 2 公共施設マネジメントゲーム
- 3 個別施設再編方針(案)について説明
- 4 質疑応答・意見交換
- 5 アンケート記入

※公共施設マネジメントゲームとは

行政サービスの質を極力低下させずに、どのくらい施設の有効活用ができるかをゲーム形式で体感するもの。

- ・行政サービスの質  
→必要な量の公共施設が提供できているか
- ・施設の有効活用  
→公共施設の面積や維持・更新にかかる費用を縮減できているか

